

児童保育の施設の改善と
補助金の増額を
保育料第2子以降無料化の
制度の継続をめざして

永尾議員

福祉保健行政について

子育てをしながら安心して働ける事ができるための児童保育の必要性、重要性が益々高まる中、子どもたちにいきいきとした放課後の支援をする環境づくりとして、児童保育の整備の拡充は急務だと考える。特に福重児童クラブ、いちご児童クラブ（松原）では家屋を借用して活動しているが、年々利用者が増えるなか、大変狭く老朽化も進んでいて、十分な環境とはいえないものである。早急に小学校内に移転設置または市立幼稚園などの公共施設の利用が出来るか、又国の三位一体改革による補助金の減額を市の方で負担できないか、又カットされた市の単独補助金25万円を元に戻せないかお尋ねしたい。

深刻な少子化が進む中、若い世代が将来への希望と子育てへの夢をもてるために、また安心して子供を産み安心して子どもを育てられる環境作りのために、保育料第2子以降無料化の制度を継続できないかお尋ねしたい。

市長

施設を視察し、十分必要性を認識している。施設新設については用地確保が必要である。適地を検索調査中であり、確保の見通しが立てば、建設については国、県の施設整備事業によって実現の方向で計画を進めていきたい。

福祉保健部長

国の児童保育運営費については、従来から国基準を適用することになっているので変更になった差額を市単独で補てんする考えはない。市単独補助加算の減額についても、財政状況等により復活の計画はない。ただ現在、県単独事業による手厚い運営費加算が検討されており、これにより市単独加算の役割は一応果たしたことになるのではないかと考えている。

市長

財政的な問題があり、苦渋の選択をせざるを得ない状況にあることは事実。国、県に対して制度導入、あるいは助成をお願いするなど、無料化の継続ができるようさらに努力を続けたい。



福重児童クラブ

労働会館は廃止もしくは指定
管理者制度を導入すべきだ

里脇議員

(1)商工行政について

労働会館について
福祉センターの裏にある労働会館の維持管理費に毎年200万円を越える予算が組まれている。一般にも開放しているとはいえ、実態は組合の占用状態にあり、この厳しい財政状況の中にあつて、市費を負担するのはおかしいのではないかと。労働会館の廃止もしくは、指定管理者制度、しかも利用料金制度を持つて、使用料で維持管理費を捻出する、指定管理者制度を導入すべきではないか。

(2)環境行政について

松山町海岸線一帯に、台風の影響もあり、大量の藻が打ち寄せられ堆積し、かなりひどい悪臭を放っている。毎年、漁業組合に回収除去を依頼されているが浜に打ち上げられた分はできないということだが、早急に除去すべきものと考えているが対策を求めたい。

市長

(1)昭和40年の建設時に、当時750万円の建設費用のうち労働組合が400万円、県費補助が250万円、市の一般財源が100万円と、大半を労働組合が負担していることもあり、市単独の意向では直ちに閉館するのは難しいのではないかとと思う。利用者の方への説明と、ご理解ご協力をいただくべきで、時間もかかるかと思われる。諸手続きをご理解いただくために、平成19年度を目安に指定管理者制度の導入についての方向性をはつきりと決めたい。極力市費を投じなくても良い形にもっていききたい。

都市整備部長

(2)松山海岸の管理は県が行っているため、原則は県が処理をするということになっている。予算的にも対応できず苦慮されているようだが、市としては県の緊急対策費でやっけていたいただきたいという要望をしたい。

(その他の質問事項)

消防の情報ダイヤルの回線を増やせないか。